

第十三回「リバーサイドカーニバル2004」が、十月十七日、木曾川河畔笠松港公園で開催されました。

今年のキャッチフレーズ「みんなでいこう」にふさわしく、住民のアイデンティティ溢れるカーニバルが港公園一帯に広がり大盛況の一日となりました。

円城寺芭蕉踊りで幕を開けたステージは、松枝小学校和太鼓クラブの演奏やぎふ児童合唱団の歌声で盛り上がりました。

また、笠松中学校ブラスバンド部、笠松清流太鼓の演奏は、会場の人々を魅了し、かわいい園児の演技では笑顔を誘いました。

更に、子どもたちに人気のアンパンマンショーがステージ狭しと繰り広げられました。会場内に設けられたふれあいコーナー、楽しみがいっぱい

のちびっ子コーナーや食欲をそそるさまざまなメニューが並んだグルメコーナーなど、会場全体が多くの人で賑わいました。

笠松町の大切な資源である木曾川では、Eポート体験試乗会が催され、また、Eポートエキシビジョンレースでは、大会さながらの熱戦が繰り広げられました。そして、毎年人気の川舟遊覧には今年も多くの人が乗船し、流れに揺られて水上から見る風景を楽しんでいました。

ファイナルステージでは、「舞い上がり 協働の花!」と町民の皆さん一人ひとりの願いが込められた溢れんばかりの花が大空に舞い上がりました。



A



B



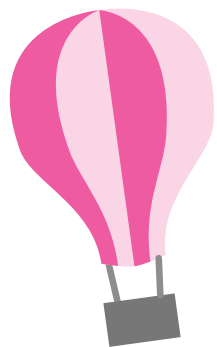
C



D

## 民への移行 カーニバル2004

## 『協働元年』みんなでいこう リバーサイド



E



F



G



H

イベントサポーターやスタッフの皆さん、出演、出店していただいた多くの皆さん、ご協力ありがとうございました。

- A 快晴の下、大勢の人が訪れました
- B 私、カウボーイになった気分
- C ちびっ子に大人気のヒーロー《アンパンマン》
- D 今年も揃いました“陣屋市”
- E 僕たちも楽しめましたEポート
- F 川面に揺れながら川舟遊覧を楽しむ皆さん
- G 園児の可愛い演技が披露されたステージ
- H けん玉に挑戦『難しいなあ〜』